

2022年度香川大学創造工学部総合型選抜Ⅰの内容変更について（予告）

2020年1月

香川大学

2021年度入学者選抜から、「A0入試」は「総合型選抜Ⅰ」に名称が変更されます。

2022年度入学者選抜から、総合型選抜Ⅰの受入人員、出願手続き、選抜方法について以下のとおり変更します。

1. 受入人員

【変更前】

学部・学科名	創造工学部・創造工学科		
受入人員	51人 高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）の工業、商業、情報などに関する専門教育を主とする教育課程（本学が普通科と認める教育課程を除く。）を履修した者の優先枠を各コースに設け、専門教育を主とする教育課程履修者1名以上を合格者とします。ただし、その受験者が合格基準に達していない場合は、この限りではありません。	造形・メディアデザインコース	10人
		建築・都市環境コース	12人
		防災・危機管理コース	5人
		情報システム・セキュリティコース	6人
		情報通信コース	6人
		機械システムコース	3人
		先端マテリアル科学コース	9人



【変更後】

学部・学科名	創造工学部・創造工学科		
受入人員	45人 高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）の工業、商業、情報などに関する専門教育を主とする教育課程（本学が普通科と認める教育課程を除く。）を履修した者の優先枠を各コースに設け、専門教育を主とする教育課程履修者1名以上を合格者とします。ただし、その受験者が合格基準に達していない場合は、この限りではありません。	造形・メディアデザインコース	10人
		建築・都市環境コース	6人
		防災・危機管理コース	5人
		情報システム・セキュリティコース	6人
		情報通信コース	6人
		機械システムコース	3人
		先端マテリアル科学コース	9人

2. 出願手続き 郵送が必要な出願書類等

【変更前】

		出願書類等
全員が提出	①	入学願書
	②	志望理由書
	③	調査書等
該当者が提出	④	活動歴調査書 (造形・メディアデザインコース志願者のみ)
	⑤	課題に対するレポート (建築・都市環境コース 及び 防災・危機管理コース志願者のみ)
	⑥	自由研究の概要 (先端マテリアル科学コース志願者のみ)



【変更後】

		出願書類等
全員が提出	①	入学願書
	②	志望理由書
	③	調査書等
	④	課題に対するレポート (注)

(注) 課題に対するレポートの詳細については、2022年度の募集要項で公表します。

3. 第1次選抜方法

【変更前】

コース	第1次選抜方法
造形・メディアデザイン	志望理由書、調査書及び活動歴調査書の評価を総合して選抜
建築・都市環境	志望理由書、調査書及び課題に対するレポートの評価を総合して選抜
防災・危機管理	志望理由書、調査書及び課題に対するレポートの評価を総合して選抜
情報システム・セキュリティ	志望理由書及び調査書の評価を総合して選抜
情報通信	志望理由書及び調査書の評価を総合して選抜
機械システム	志望理由書及び調査書の評価を総合して選抜
先端マテリアル科学	志望理由書、調査書及び自由研究の概要の評価を総合して選抜



【変更後】

全コースについて、志望理由書、調査書及び課題に対するレポートの評価を総合して選抜

4. 第2次選抜方法

【変更前】

コース	選抜方法
造形・メディアデザイン	課題から製作した作品に関するプレゼンテーション及び面接の総合点により選抜を行い、合格者とします。
建築・都市環境	第1次選抜時に提出したレポートに基づくプレゼンテーション及び面接の総合点により選抜を行い、合格者とします。
防災・危機管理	第1次選抜時に提出したレポートに基づくプレゼンテーション及び面接の総合点により選抜を行い、合格者とします。
情報システム・セキュリティ	口頭試問及び面接の総合点により選抜を行い、合格者とします。
情報通信	口頭試問及び面接の総合点により選抜を行い、合格者とします。
機械システム	小論文及び面接の総合点により選抜を行い、合格者とします。
先端マテリアル科学	自由研究ポスタープレゼンテーション及び面接の総合点により選抜を行い、合格者とします。



【変更後】

コース	選抜方法
造形・メディアデザイン	第1次選抜での得点と 、課題から製作した作品に関するプレゼンテーション及び面接の総合点により選抜を行い、合格者とします。
建築・都市環境	第1次選抜での得点と 、第1次選抜時に提出した課題に対するレポートに基づくプレゼンテーション、 口頭試問 及び面接の総合点により選抜を行い、合格者とします。
防災・危機管理	第1次選抜での得点と 、第1次選抜時に提出した課題に対するレポートに基づくプレゼンテーション及び面接の総合点により選抜を行い、合格者とします。
情報システム・セキュリティ	第1次選抜での得点と 、口頭試問及び面接の総合点により選抜を行い、合格者とします。
情報通信	第1次選抜での得点と 、口頭試問及び面接の総合点により選抜を行い、合格者とします。
機械システム	第1次選抜での得点と 、小論文及び面接の総合点により選抜を行い、合格者とします。
先端マテリアル科学	第1次選抜での得点と 、第1次選抜時に提出した課題に対するレポートに基づくプレゼンテーション及び面接の総合点により選抜を行い、合格者とします。

5. 第2次選抜の配点

【変更前】

コース	配 点			
	口頭試問又は プレゼンテーション	小論文	面 接	計
造形・メディアデザイン	150		150	300
建築・都市環境	180		120	300
防災・危機管理	150		150	300
情報システム・セキュリティ	120		150	270
情報通信	150		100	250
機械システム		150	150	300
先端マテリアル科学	200		150	350



【変更後】

コース	配 点				
	第1次選抜での得点 (志望理由書, 調査書, 課題に対するレポート)	口頭試問 プレゼンテーション	小論文	面 接	計
造形・メディアデザイン	120	360	240	120	600
建築・都市環境					
防災・危機管理					
情報システム・セキュリティ					
情報通信					
機械システム		360	240	120	
先端マテリアル科学					